

また、上城小学校屋内運動場大規模改修、知名C団地A棟の新築各町道改良舗装の実施、旧下平川保育所を産業・観光の拠点となるよう改修し、「エラブココ」として再スタートさせるなど、産業振興や町民福祉の向上を図るための各種事業を実施しました。

財政運営の状況を示す指標である健全化判断比率等も前年度に引き続き改善しておりますが、近年知名認定ことも園舎新築、田皆中学校屋内運動場増改築などの大型建設事業に取り組んでいるため、町債（町の借金）や公債費（各年度の地方債償還額）が増加する傾向にあります。

引き続き、財政の健全化を図りながら、平成30年度は、防災機能強化のための徳時字防災備蓄倉庫新築、住吉分団消防車両の更新を行うとともに、放課後児童クラブの新築、学校給食センターの更新など町民の利便性の向上、町の発展及び課題へ対応してまいります。

※普通会計とは、本町では一般会計・奨学資金特別会計・土地改良事業換地清算特別会計の合計です。

平成29年度に実施した主要事業



おきのえらぶ島産業クラスター創出拠点整備事業（エラブココ）



上城小学校屋内運動場改修

2 特別会計

特定の事業を行うための8会計。全会計黒字を達成。

国民健康保険

歳入：12億0,631万円
歳出：11億8,326万円
差引：2,305万円

特定健康診査・特定保健指導の受診率向上を推進し、医療費の抑制に努めるとともに保険税の収納率の向上に取り組んでいるところですが、高齢化の進行や低所得者の増加など、さまざまな課題を抱える深刻な状況であり、運営は年々厳しいものとなっています。

- 国民健康保険税の
収納率（現年度分）：90.8%
- 保健給付費：6億0,962万円
（前年度比6.42%減、4,185万円減）
- 被保険者数：2,361人 ● 世帯数：1,375世帯

1人当たり
保険税
90,191円
保険給付費
258,206円

1世帯当たり
保険税
154,866円
保険給付費
443,363円

介護保険

歳入：8億0,555万円
歳出：7億8,799万円
差引：1,756万円

平成27年度から29年度を計画期間とする第6期知名町介護保険事業計画に基づき、高齢者が可能な限り住み慣れた地域において継続して生活できるよう、介護予防施策の充実、在宅医療・介護連携の推進、認知症施策の推進、生活支援に関わる体制の整備など、高齢者を支える社会の実現と地域包括ケアシステムの構築、介護サービスの質の確保・向上などに取り組ましました。

- 第1号被保険者数（65歳以上）：2,107人
- 要介護認定者数：442人（認定率：21.9%）
うち居宅・地域密着型サービス利用者：334人、施設サービス利用者：68人、サービス未利用者：40人
- 保険給付費：7億2,951万円（前年度比：3,629万円増）
うち居宅サービス費：1億7,218万円、地域密着型サービス費：2億8,952万円、施設サービス費：1億9,396万円、その他サービス費：7,385万円